## 付録 D. セットアップ・メニュー

## D.1 装置選択と標準値:



グループ1入力

装置 ID



- 00 IBM PC/XT 01 - IBM PC/AT, PS/2 MOD 40, 60, 80, USB etc.
- 02 IBM PS/2 MOD30 (8086) 25, 56, 70, 90
- 08 IBM 3196/3197
- 09 IBM 3476/3477
- 10 IBM 3191/3192/3270PC
- 11 IBM 3486/3487/3488
  - 13 IBM /3471/3472(/3179)
- 15 IBM 3180
- 17 IBM 3151 19 IBM 5550-5P 20 IBM 5550-6P
- 06 キーボードレス・ウェッジ (PC/AT)
- 03 Macintosh (ADB Port) 04 シリアル・ウェッジ 35 – シリアル TTL インバーテッド
  - 25 ターミナル・ウェッジ
  - 26 ワンドエミュレーション(ネィティブ出力)
  - 07 ワンドエミュレーション(Code 39 出力付き)
    - 32 DEC VT220/320/420
    - 27 Dorio PC キーボード
    - 28 Dorio ANSI キーボード













工場出荷標準値



## D.2 ビープ音と遅延







ビープ音:

0-なし 1-低

<u>2 - 中</u> 3 – 高

4 – 低から高 5 – 高から低

























ブロック間遅延:

0	 <u>0 ms</u>
1	 10 ms
2	 50 ms
3	 100 ms

4 -- 500 ms 5--1秒

6--3秒 7--5秒



## 文字間遅延:

<u>0 -- 0 ms</u> 1 -- 1 ms 2 -- 2 ms 3 -- 5 ms

4 -- 10 ms 5 -- 30ms 6 -- 50ms 7 -- 100 ms



## MPU アイドルステータス

0-MPU スリープモード

1 – MPU ウォッチモード 2-MPU スタンバイモード

ここで 1/2 の選択は電源節約モードです。これ を選択した場合、スキャナは Caps Lock Tracing

機能などを失うことがあります。



#### D.3 キーボード・ウェッジ設定







機能コード: 0 -- Off

<u>1 -- ON</u>



Caps-Lock:

<u>0 - 自動トレース(PC/XT,AT)</u>

1 – 小文字 2-大文字



言語 (PC/XT/AT 用):

<del>-0.5.</del>	J-1401 Wegian
I-U.K.	6-Italian
2-Swiss	7-German
3-Swedish	8-French
8-Swedish	8-French

















4-Spanish 9-Alt Key Mode

ワンド・エミュレーション出力:
0—バーが High/スペースが Low
1_バーが Low/スペースが High



:-Danish



0—200us		
1—600us		



アイドル状態の極性: <u>0—Low</u> 1—High

定義済みラベル	<b>/</b> :	
0―ラベル 0	1―ラベル 1	2―ラベル2

(詳細は定義済みラベルの章を参照)



数値キーパッドの使用:

**0—無効** 1—有効





## D.4 RS232 設定



グループ4入力



グループ標準値



 	1	•















転送速度:		
0 300	4 - 4800	
1 600	5 - 9600	C1
2 1200	6 - 19200	
3 - 2400	7 - 38400	

3 - 2400	7 - 30400	
パリティ:		
0-偶数	3-スペース	
1 – 奇数	4-なし	C2

データビット	:
0 - 7	
1 _ 8	

Л	ンドシェーク
0 -	- 無視
1	通信時 prc #

<u>2-</u>マーク

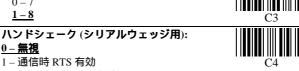




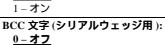


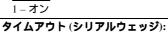














2-10秒 3-無制限

## データの方向 (ターミナルウェッジ用): <u>0 – ホストへ送信</u>

1-ホストとターミナルへ送信 2-ターミナルへ送信





### D.5 スキャナ・ポート:



プリ/ポストアンブルに 'PP\OO' をスキャン。フル ASCII 文字または機能から文字をスキャン

## D.6 磁気リーダー



グループ6入力



E1

グループ標準値



















### 終端子

1—Return (数値キーパッド) 0—Enter 2 ―終了フィールドまたは右 Ctrl 3―なし

スタート/ストップ・センチネル

0―送信しない

#### <u>1—送信</u> トラック選択

<u>0—全トラック</u> 1-トラック1&トラック2 2---トラック 1 & トラック 3 3---トラック 2 & **トラック**3 4—トラック1 5—トラック2

6—トラック 3

## トラック 2 アカウント番号のみ

<u>0—No</u> 1—Yes

セパレータ文字

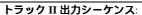
フル ASCII テーブルから文字をスキャン。

標準値: なし

選択したトラックでエラーがあってもデータ を出力。

0—No 1—Yes

トラック I 出力シーケンス: フル ASCII テーブルから文字をスキャン。 最大は 16 文字。 右から最後へスキャン。標準 値: なし



フル ASCII テーブルから文字をスキャン。 最 大は8文字。 右から最後へスキャン。標準値: なし





終了

#### D.7 Code 39 / I 2 of 5 / S 2 of 5 / Code 32 / EAN128





















0/**1**—無効/**有効. Code 39:** 

<u>2/</u>3—<u>フル ASCII</u>/ 標準.

4-チェックデジット (CD) 計算 & 送信. 5--CD 計算, 送信せず. <u>6 --CD **計算せず**.</u>

7/<u>8</u> – 送信/**送信せず** スタート/ストップ

<u>9</u>/: -- ダブルラベル・デコード <u>Off</u>/On

0 - 48 - 最小長 <u>0</u> / 最大長 <u>48</u>

I 2 of 5 (ITF): 0/<u>1</u>—無効/**有効** 

2/<u>3</u>—固定長 On/<u>Off</u> ( 最初の 3 文字読み込み)

-4—チェックデジット (CD) 計算 & 送信

5--CD 計算, 送信せず. 6--CD **計算せず** 

7―最初の桁サプレス 8―最後の桁サプレス

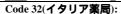
<u>9-サプレスしない</u>

2-64-最小長10/最大長64

S 2 of 5 / 中国郵便コード(東芝コード):

<u>0</u>/1—<u>無効</u>/有効 <u>2</u>/3 – 固定長 <u>On</u>/Off (最初の 3 \_\_\_\_\_ 文字読み込み) 4—チェックデジット (CD) 計算 & 送信 5--CD 計算, 送信しない. 6--CD 計算し

**ない** 1-48-最小長<u>4</u>/最大長<u>48</u>



<u>0</u>/1 – <u>無効</u>/有効

<u>2</u>/3 – 先頭文字 <u>送信</u> / 送信せず

<u>4</u>/5 – 末尾文字 <u>送信</u> / 送信せず



<u>0</u>/1 – <u>無効</u>/有効 <u>2</u>/3 – <u>標準</u>/数字セット





<u>2/</u>3—**コード ID 無効**/有効

注: EAN128 が無効の場合、EAN128 ラベルは

Code 128 としてデコードされます。



選択するにはフル ASCII コードチャートから

ASCII コードをスキャン。

新しいフィールドセパレータ

#### 二重ラベル用セパレータ定義:

Func1 の新しい定義を選択するにはフル ASCII

コードチャートから ASCII コードをスキャン。



最小長

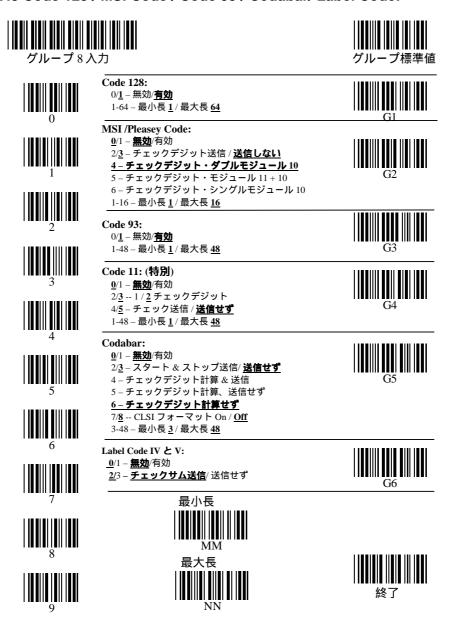


最大長





#### D.8 Code 128 / MSI Code / Code 93 / Codabar/ Label Code:



#### D.9 UPC / EAN / Delta Code



ブループ9入力



グループ標準値



UPC-A:

0/<u>1</u> – 無効/**有効** 

<u>2</u>/3 – 先頭桁 <u>送信</u> / 送信せず

<u>4</u>/5 – チェックデジット <u>送信</u> / 送信せず





0/<u>1</u> – 無効/**有効** 

<u>2</u>/3 – 先頭桁 <u>送信</u> / 送信せず

- 4/<u>5</u> – チェックデジット送信 / **送信せず** 

6/<u>7</u> – ゼロ拡張 On / <u>Off</u>

<u>8</u>/9 – **無効**/有効 NSC=1



I IIII I H2



EAN-13:

0/<u>1</u> – 無効/**有効** 

<u>2</u>/3 – 先頭桁 <u>送信</u> / 送信せず

<u>4</u>/5 – チェックデジット <u>送信</u> / 送信せず

6/<u>7</u> -- Bookland EAN 有効 / <u>無効</u>





#### **EAN-8:**

0/<u>1</u> – 無効/**有効** 

<u>2</u>/3 – 先頭桁 <u>送信</u> / 送信せず







**補助コード:** <u>0</u>/1 – 2 補助コード <u>Off</u> / On

**2**/3 – 5 補助コード **Off** / On

4 – あったら送信

<u>5 – 必ず送信</u>.

6/7 - スペース分離挿入 / **挿入しない** 

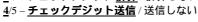






<u>0</u>/1 – <u>無効</u>/有効





\_\_\_\_ 予約:





## D.10 データ編集:























コードタイプ:

0 Code 39 Full	12 EAN 128
1 Code 39 Std.	13 Code 32
2 EAN-13	14 Delta Code
3 UPC-A	15 – Label Code
4 EAN-8	16 – Plessey Code
5 UPC-E	17 Code 11(Special)
6 I 2 of 5	18 – China Postal Code
7 Codabar	19 – All Inputs
8 Code 128	•

# 11 -- MSI Code

9 -- Code 93 10 -- S 2 of 5

公式フォーマット: 入力 ID: *IN\_ID*, ID1, ..., IDi, 長さ: LEN, MIN, MAX, *MATCH*, P1,S1, ..., Pi, Si, Match:

A-文字列: "abc...", O-文字列: *O-STR*, P, N,

IDi -- コード ID の番号

Pi -- 位置

Si -- 文字列, "abc...".

P -- 開始位置の番号または文字列

N-最終位置への文字数または文字列.

#### 本シートの特殊文字:

, -- パラメータ分離のための分離子.

"一文字列指定.

\* -- 任意の数字または位置を指定.

















Backspace





D.10

## D.11 ダンプ・セットアップ設定:

以下のラベルの使用方法については6.3章をご覧ください。



 $\triangle\triangle\triangle\triangle$ .

ダンプ設定



ΔΔΔΔ;

PC/AT でダンプ設定



 $\Lambda\Lambda\Lambda\Lambda$ 

PC/AT インターフェース・キーボード設定

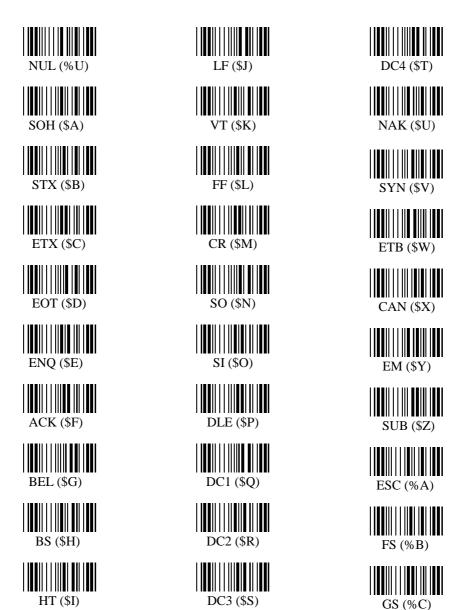


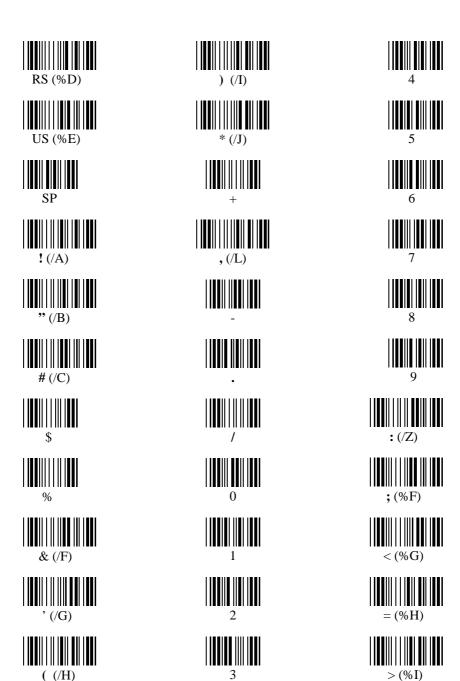
 $\Lambda\Lambda\Lambda\Lambda$ R

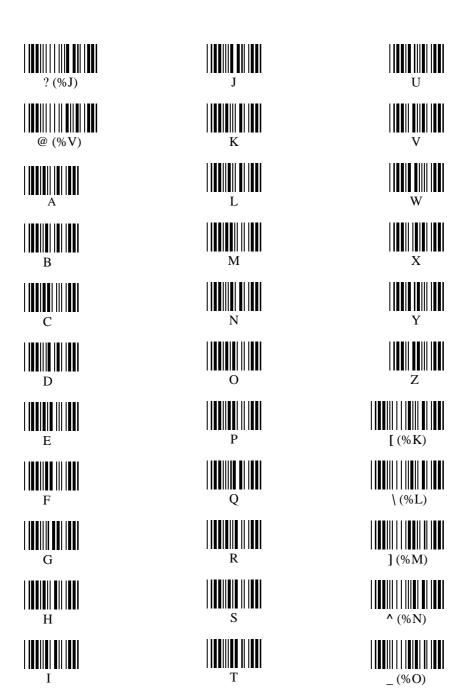
RS232 インターフェース・キーボード設定

## 付録 E. フル ASCII チャート

(かっこ中の文字は Code 39 のバーコード印刷を表しています)































k(+K)



m(+M)



n(+N)





































## 付録 F. バーコード・テスト・チャート





UPC-A











Code 39 with C/D

**EAN 128** 



(01)054123456789(01)659344

## **Code 128**



Unitech 128

## Codabar



MSI Code

